

第 84 回日本産業衛生学会 (第 4 報)

第 84 回日本産業衛生学会 企画運営委員長 角田 透

1. 会 期：学 会 平成 23 年 5 月 18 日(水)～20 日(金)
特別研修会 平成 23 年 5 月 21 日(土)

2. 会 場：
ニューピアホール (東京都港区海岸 1-11-1)
ホテルアジュール竹芝 (東京都港区海岸 1-11-2)
東京都立産業貿易センター浜松町館 (東京都港区海岸 1-7-8)
シーサイドホテル芝弥生 (東京都港区海岸 1-10-27)

3. 企画運営委員長：角田 透 (杏林大学医学部 教授)

4. メインテーマ：働くということと産業保健
—その原点に還って—

5. 企画概要 ※演題名, 演者とも変更の可能性があります
講演

- ・「Overview of positive psychology and psychologically healthy work place」
Christopher Peterson (Michigan Univ., USA)
- ・「Positive interventions and techniques that can be used to build and maintain psychologically healthy work place」
Nansook Park (Michigan Univ., USA)
- ・「洋の東西で幸福感にどのような違いがあるか」
北山 忍 (Michigan Univ., USA)
- ・「産業保健従事者のための結核管理の state-of-the-art」
森 亨 (結核研究所)
- ・「Health, Work and Wellbeing—are we making progress? (健康, 仕事, そして幸福: 英国における対策の現状と課題)」
Carol Black (National Director for Health and Work, UK)
- ・「健康会計の意義と活用」奥 真也 (会津大学)
- ・「暑熱ストレスの健康影響とその予防」
堀江正知 (産業医科大学)

シンポジウム

- ・「これからの産業保健は労務管理とどうかかわっていくのか」
- ・「ディベート：うつ状態の労働者の休業を巡って
～勤務させるべきか, 休ませるべきか」
- ・「運輸業務従事者の労働衛生管理～健康管理, 労務管理を踏まえて」
- ・「健康診断に関するエビデンスと健康診断の今後」
- ・「産業保健職とマネジメントスキル～習得のための教育技法を巡って」
- ・「看護師・介護士の健康的な働き方を目指して
～過重労働・シフトワークへの対策を中心に」
- ・「受動喫煙防止対策の義務化の影響について」
- ・「職場における化学物質管理のあり方をめぐって
～新しい視点に立った化学物質管理のフレームワーク」

研究会企画シンポジウム

- ・「メンタルヘルスと健康診断」
- ・「加齢とワークアビリティ～産業医としての関わり」
- ・「職域における栄養改善から取り組む生活習慣病対策
～従業員食堂を積極的に活用して取り組む」
- ・「世界に広がる参加型産業安全保健ネットワークの国際潮流」
- ・「産業化学物質におけるばく露, 生物学的モニタリング, 毒性評価 (実験・疫学) における新たな取り組みと今後の化学物質管理」
- ・「関東地方の労働衛生史」

6. 参加登録

学会参加費, 出題費, 懇親会費ならびに特別研修会参加費

の事前登録 (お支払い) は, 産業衛生学雑誌 (第 52 巻 5 号 9 月号) に綴じ込みの「郵便払込取扱票」をご利用ください。郵便払込取扱票は, 1 人 1 枚の使用に限ります。なお, 本票の追加につきましては, 登録事務局 (JTB コミュニケーションズ) にファックスまたはメールにてご請求ください。原則として登録後の返金はいたしませんので, ご注意ください。

①学会参加費

事前登録は平成 23 年 2 月 25 日 (金) までとします。ただし, 筆頭発表者は演題採否の通知後 10 日以内にお支払いいただく場合は, 事前登録の金額で扱います。

■学会員

事前登録: 8,000 円

(平成 23 年 2 月 25 日 (金) まで: 筆頭発表者以外の方)

当日登録: 10,000 円

(事前登録の締切以降は当日受付でお支払いください)

事前登録をされた方には, 締切後に参加票を郵送いたします。

■非学会員

10,000 円

②出題費

1 題につき 2,000 円

筆頭発表者が必ず学会参加費とともに「郵便払込取扱票」を用いて演題採否の通知後 10 日以内にお支払いください。

③懇親会費 (会員・非会員共通)

10,000 円

懇親会会場は 500 名の定員制となっておりますので定員になり次第締め切ります。申込の受付は先着順といたします。筆頭発表者はホームページ上で演題申込を行う際に懇親会申込の登録が可能です。

④特別研修会

特別研修会については, 第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) にてご案内いたします。

7. 演題申込および抄録原稿受付

一般演題の申込および抄録原稿の受付はインターネットにより行います (平成 22 年 11 月 25 日 (木) 開始)。「研究発表」と「事例発表」に区分して募集します。

①演題申込および抄録原稿受付の締切

平成 23 年 1 月 6 日 (木) 午前 11 時 ※時間厳守

②申込方法

インターネットによるオンライン申込です。第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) よりお申込下さい。

③発表形式 (前回までと異なりますので, 注意してお読みください)

一般演題は全てポスター発表として受け, 申込が発表予定総数 (550 題) を超える場合は, プログラム委員会により採否の決定を行います。採択された全演題のうち, プログラム委員会により口演が適当と評価された演題は, 口演発表していただきます。さらに口演発表の演題の中から優秀演題賞を事前に選定し, 発表時に企画運営委員長名で表彰を行います。採否および発表形式は, 平成 23 年 3 月上旬に通知いたします。演題採択につきましては学会プログラム委員会にご依頼いたします。

※口演発表およびポスター発表の形式 (時間, サイズなど) については, 第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) および産業衛生学雑誌本号 (第

52 巻 6 号 11 月号) にてご案内いたします。

- ④一般演題は、筆頭発表者としては1人1演題の申込とさせていただきます。
- ⑤筆頭発表者は、演題申込の時点で日本産業衛生学会の会員である方に限ります。会員でない方は早急に入会手続きを行ってください。入会手続きについては、日本産業衛生学会のホームページ (<http://www.sanei.or.jp/>) を御覧いただくか、下記事務局へご連絡ください。

日本産業衛生学会事務局

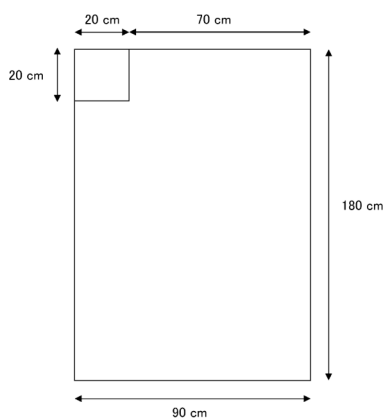
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル内
TEL : 03-3356-1536 FAX : 03-5362-3746
ホームページ : <http://www.sanei.or.jp/>

8. 発表方法 (一般演題)

※口演発表およびポスター発表の形式 (時間、サイズなど) の詳細については、第84回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) をご覧ください。

【ポスター発表】

ポスター展示スペースは、1演題につき、横90cm×縦180cmです。左上部の横20cm×縦20cmの部分には事務局で演題番号を貼り付けます。右上部 (横70cm×縦20cm) にタイトルを、その下に本文を提示してください。



【口演発表】

- ①口演発表の時間は口演10分、討論 (質疑応答) 5分です。
- ②講演集を用いた発表に加え、パワーポイントによるPC発表のみ可能です (OHP、スライドは不可)。パワーポイントはWindows版のMicrosoft PowerPoint 2000以上で作成してください。Macで作成したデータは受け付けられません。
- ③PCによるプレゼンテーションは演台にセットされているモニター、キーボード、マウスを使用し、演者ご自身による操作をお願いします。
- ④発表データの受付方法については、第84回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) にてご確認ください。

9. 懇親会

日時：平成23年5月19日 (木) 19時30分より (予定)
※会場については第84回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) にてご案内いたします。

10. 研修単位の認定

特別研修会以外に、日本医師会認定産業医制度による単位認定を申請予定です。

日本産業衛生学会産業看護師：産業看護職継続教育システム・実力アップコースの単位認定を申請予定です。

11. 委員会、研究会等の申込

会期中に委員会、部会、研究会等の会場を学会会場内に用意いたします。第84回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) にて申込方法をご案内します。締切後、学会プログラム委員会で日時・部屋割の調整をいたしますが、ご希望に添えない場合もございます。また新たな試みとして、研究会企画のイブニングセミナーを6件開催させていただきます。

12. 今後のスケジュール概要

演題申込および抄録原稿受付期間：

平成22年11月25日 (木)～平成23年1月6日 (木)
午前11時締切

委員会・研究会等申込期間：

平成22年11月19日 (金)～12月17日 (金)

共催セミナー申込締切：平成22年12月17日 (金)

機器展示・書籍展示・広告申込締切：

平成23年2月25日 (金)

学会参加・懇親会・特別研修会事前申込締切：

平成23年2月25日 (金)

(ただし、筆頭発表者は演題採否の通知後10日以内にお支払いいただく場合は、事前登録の金額で扱います)

13. 宿泊

宿泊申込方法については、第84回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) に掲載をいたします。宿泊を希望される方は、ホームページにて詳細をご確認ください。

14. 連絡先

① 本部署事務局

〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2
杏林大学医学部 衛生学公衆衛生学教室内
第84回日本産業衛生学会事務局
TEL : 0422-47-5512 内線3454
FAX : 0422-44-0841
E-mail : jsoh84@ks.kyorin-u.ac.jp

② 登録事務局 (事務局代行)

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10
梅田ダイビル4階
株式会社JTBコミュニケーションズ
コンベンション事業局内
第84回日本産業衛生学会 登録事務局
E-mail : jsoh84@jtbcom.co.jp
TEL : 06-6348-1391 FAX : 06-6456-4105

第 28 回日本医学会総会 「いのちと地球の未来をひらく医学・医療 —理解・信頼そして発展—」

【会期・会場】

学術講演：2011 年（平成 23 年）4 月 8 日（金）～4 月 10 日（日）
東京国際フォーラムほか
学術展示：2011 年（平成 23 年）4 月 7 日（木）～4 月 10 日（日）
東京国際展示場（東京ビッグサイト）
博 覧 会：2011 年（平成 23 年）4 月 2 日（土）～4 月 10 日（日）
東京国際展示場（東京ビッグサイト）、丸の内エリア

【プログラム】

特別講演，特別企画，教育講演，シンポジウム，パネルディスカッション，日本医師会認定産業医研修セッションほか

【参加登録料】

参加登録はこちらから⇒ ※ Web 検索サイトより「医総会 2011」と入力して検索して下さい。
http://www.isoukai2011.jp/registration/reg_outline.php

事前参加登録期間：～2011 年 1 月 31 日（月）まで

参加カテゴリー	事前参加登録	総会当日
1. 医師・歯科医師・研究者	25,000 円	30,000 円
2. 医薬情報担当者（MR）	25,000	30,000
3. 卒後 5 年までの医師・歯科医師	10,000	15,000
4. 大学院生（医師・歯科医師）	8,000	12,000
5. コ・メディカル	8,000	12,000
6. 学生（全学部・専門学校生） 大学院生（医師・歯科医師以外）	2,000	3,000
7. 病院事務・管理関係者	5,000	8,000
8. 同伴者（医療従事者以外の配偶者または家族）	3,000	5,000

【特典】

- ◆ 日本医学会分科会（一部）単位取得可能
- ◆ 日本医師会生涯教育単位取得可能
- ◆ 日本医師会認定産業医研修単位取得可能【事前申込のみ（一部定員制・先着順）】
- ◆ 日本医師会認定健康スポーツ医再研修単位取得可能【事前申込のみ】
- ◆ 団体申込による登録料割引あり（「医師・歯科医師・研究者」のカテゴリーのみ）
- ◆ WEB での事前参加登録をされた方には，総会当日オリジナルグッズを進呈

会 頭：矢崎義雄

副 会 頭：小川秀興，開原成允，鈴木聰男

準備委員長：永井良三

【参加登録に関するお問合せ】

第 28 回日本医学会総会 事前参加登録デスク

Tel：03-3310-2391（受付時間：平日 9 時より 18 時まで） Fax：03-3310-2392

E-mail：reg@isoukai2011.jp

【事務局】

第 28 回日本医学会総会事務局

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学医学部附属病院内

Tel：03-5800-9060 Fax：03-5800-9842

E-mail：meeting@isoukai2011.jp

URL：http://www.isoukai2011.jp/

平成 23 年度 産業医学調査研究助成事業 助成希望者募集のご案内

財団法人 産業医学振興財団

平成 21 年度から助成金の限度額、手続その他を大幅に改正いたしました。
また、申請期限も早まり、3月10日までとなりました。
詳しくは、当財団ホームページをご覧ください。
<http://www.zsisz.or.jp/>

当財団では、産業医学調査研究助成事業として、職場で働く人々（中小事業主等を含む、以下同じ）の健康の保持や産業医活動の推進等に関する調査研究を助成することにより、産業医等が行う調査研究を促進し、もって産業医学の振興と職場で働く人々の健康確保に資することにしております。

平成 23 年度の産業医学調査研究助成事業では、以下の内容で助成を希望される研究者を募集します。

なお、特に中小零細企業における特性を踏まえた労働衛生や健康管理の向上に役立つ調査研究には、一定数を助成することとしております。

関係者の積極的なご応募をお待ちしております。

1 助成の対象

助成の対象は、次の各号に掲げる条件を満たす調査研究とします。

(1) 応募できる研究者は、次に該当する方々です。

ア 産業医又は小規模事業場（労働者数 50 人未満）の労働者の健康管理等の全部若しくは一部を行う医師又は産業医を含む共同研究グループ。ただし、大学又は研究機関に所属する研究者にあっては、当該大学又は研究機関に所属しない産業医を含む共同研究グループであること。

イ 産業医以外の事業場の産業保健スタッフ若しくは健康診断機関・作業環境測定機関等のスタッフ（これらに所属する臨床検査技師、保健師、看護師、作業環境測定士等をいう）又はこれらの共同研究グループ

(2) 調査研究の成果が労働者の健康の確保、産業医活動の推進等に役立つと認められるものであることが必要です。

(3) 年度毎に契約を締結し、調査研究が当該年度の末日までに完了するものであることが必要です。ただし、継続研究については、2年間を限度とします。

(4) 財団において公表できるものであることが必要です。

2 助成金の額及び支払い時期

(1) 助成金の額は、平成 23 年度中の調査研究に直接必要と認められる経費（当該調査研究以外に転用可能な設備及び機器の購入、製造の経費等を除く。）で、200 万円を限度とします。

(2) 助成金の支払い時期は、平成 23 年 6 月を予定しています。

3 申請の手続

助成金の申請をする方は、平成 22 年 11 月 1 日から平成 23 年 3 月 10 日までの間に、所定の「産業医学調査研究助成金申請書」をご提出ください。

なお、当該申請書の用紙は、当財団のホームページからダウンロードいただくか、当財団にご請求くださればお送りします。

4 選考と通知

申請のあった調査研究については、「産業医学調査研究委員会」（以下「委員会」という）に諮って選考し、平成 23 年 5 月を目途に当財団理事長が調査研究計画の採用又は不採用の決定を行い、各申請者に通知します。

5 結果報告及び報告後の措置

(1) 調査研究の結果については、調査研究が終了した日から 1 月以内又は平成 24 年 4 月 20 日までのいずれか早い日までに、調査研究の結果に係る論文（1,500 字以内の要旨を含む。以下「論文」という）および経費の支出実績を付した「結果・精算報告書」を提出していただきます。

なお、継続研究の第 1 年度である場合は、平成 24 年 3 月 10 日までに、調査研究の実績と見通しを記載した「中間報告書」を提出していただきます。

(2) 提出された論文は、委員会に諮って助成の趣旨に沿った成果が挙げられているか否かを評価し、その結果によって、優れた論文については、当財団が発行する「産業医学ジャーナル」に掲載するほか、さらに内容を深め又は対象を広げること等が有益であると認められるものについては、「指定課題」として調査研究の継続を奨励する等の措置を講じます。

6 その他

助成金の経理、その他細部の取扱いについては、「産業医学調査研究助成事業実施要領」（当財団ホームページに掲載）に定めるところによります。

7 書類の送付先及び連絡先

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目 5 番 1 号

東邦ビル 3 階

(財)産業医学振興財団 振興課

(産業医学調査研究助成担当係)

TEL 03-3584-5425 (直通), 03-3584-5421 (代表)

FAX 03-3584-5424

URL : <http://www.zsisz.or.jp/>

E-mail : fukyu@zsisz.or.jp

平成 22 年度労働安全衛生重点研究推進協議会シンポジウムのご案内

■日 時：平成 23 年 1 月 6 日（木）10：00～17：00

■場 所：女性と仕事の未来館 4 階ホール（東京都港区芝 5-35-3）

■プログラム：

来賓挨拶 平野 良雄（厚生労働省 安全衛生部長）

第 1 部 労働安全衛生重点研究推進協議会報告の概要と安全領域・衛生領域の重要課題

- ・ 労働安全衛生重点研究推進協議会報告の概要
講演者 労働安全衛生重点研究推進協議会事務局
- ・ システム安全の観点からの産業安全の重要課題
講演者 松岡 猛（宇都宮大学大学院）
- ・ 労働衛生重点研究推進についての提案
講演者 池田正之（財団法人京都工場保健会）

第 2 部 化学プロセスにおける爆発火災災害と対策

- ・ 化学プロセスにおける爆発火災発生メカニズム
講演者 三宅淳巳（横浜国立大学大学院）
- ・ リレーショナル化学災害データベース（RISCAD）の概要と災害予防への活用例
講演者 和田祐典（独立行政法人産業技術総合研究所）

第 3 部 リスク評価とリスク管理の現状

- ・ 職場における化学物質管理の今後のあり方について
講演者 豊田耕二（社団法人日本化学工業協会）
- ・ リスクアセスメントとその結果の運用に関するシステム面からの考察
講演者 豊田寿夫（豊田コンサルタント事務所）

第 4 部 メンタルヘルスの現状と対策

- ・ 事例から知る職場のメンタルヘルス不全 —「適応障害」, 「うつ病」, そして「非定型うつ病」
講演者 夏目 誠（大阪樟蔭女子大学大学院）
- ・ 企業におけるメンタルヘルス対策 —職場復帰への取組み
講演者 岡田邦夫（大阪ガス株式会社）

■申込方法：参加希望者は、E-mail, FAX, 又ははがきにて、12 月 24 日（金）までに下記の連絡先にお申込みください。

詳細は HP（<http://www.jniosh.go.jp/announce/2010/0920/index.html>）をご覧ください。

■申込・問合せ先：独立行政法人労働安全衛生総合研究所 担当：富田, 山隈

〒 204-0024 東京都清瀬市梅園 1-4-6

TEL：042-491-4512（代） FAX：042-491-7846

E-mail：sympo2010@s.jniosh.go.jp